事務事業評価表

1．基本事項

作成日　令和02年06月29日（月）

事務事業	幹線道路整備事業	担当課	道路河川課	担当係	幹線道路整備係	管理番号	4147
第2次総合計画		事業区分	■ 自治事務	□ 法定受託事務 →	対象拡大 有□ サービス拡充 有□		
行政分野別 計画施策名 大項目	200005 快適で利便性の高いまち（都市・生活基盤）	根拠法令個別計画等	道路法、深谷市生活道路整備の事業実施に関する要綱				
中項目	200002 交通アクセスの便利なまちづくり						
小項目	200001 道路・交通環境整備の推進						

事業概要	市内の道路ネットワークの充実を図るため、幹線道路の拡幅や歩道の整備を行う。
目的 ※何のために	交通の利便性と安全性の向上のため。
対象 ※誰・何を対象に	未改良の幹線道路
手段 ※どのように	自治会からの要望や優先順位を踏まえ、交通の危険性等も考慮し道路整備を行う。
成果 ※何を求めるか	市民の快適かつ安全な交通環境を確保する。
執行体制	■ 市職員　■ 一部委託　□ 全部委託　□ 指定管理　□ 市民ボランティア　□ ＮＰＯ 民間団体　□ その他（　　）

事務事業を構成する予算事業	会計区分	款	項	目	細事業名	前年度決算額（円）
		00	00	00		0
		00	00	00		0
		00	00	00		0
		00	00	00		0
		00	00	00		0

本事業の主な業務	
・ 生活道路整備要望の調整業務	・
・ 幹線道路の整備	・
・ 関係機関との調整業務	・
・ 測量設計・物件調査業務	・
・	・
・	・

2．事業費（投入コスト）

単位：円

区分			平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和2年度	令和3年度	
年度別計画								
事業費	予算（現額）		0	0	0	0	0	
	決算額		0	0	0	0	0	
	財源内訳	国支出金	0	0	0	0	0	
		県支出金	0	0	0	0	0	
		地方債	0	0	0	0	0	
		他特定財源	0	0	0	0	0	
		一般財源	0	0	0	0	0	
人件費	従事職員数（人）		1.67	1.67	1.67	1.97	1.97	
	人件費相当試算 ※1		12,990,930	12,995,940	13,535,350	16,051,560	16,051,560	
			0	0	0	0	0	
（総事業費試算）			12,990,930	12,995,940	13,535,350	16,051,560	16,051,560	

※1　人件費相当額試算は、従事職員数に平均人件費を用いて試算したものです。

事務事業評価表

３．評価指標

グラフ表示	区分	指標名		単位	平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	目標なし
■	活動指標１	道路工事施工延長	目標値	m	643.00	1,169.00	980.00	0.00	0.00	0.00	□
			実績値		765.00	1,180.00	1,058.40	0.00	0.00	0.00	
		年度別目標値の設定根拠		予算から算出した工事延長							
		当該年度の実績（発注済延長）									
■	成果指標１	幹線道路整備率	目標値	%	0.00	70.88	71.23	71.58	71.93	72.28	□
			実績値		70.53	70.86	71.67	0.00	0.00	0.00	
		年度別目標値の設定根拠		過去５年間の伸び率の平均値を加算							
		道路台帳１，２級幹線道路改良率									
□			目標値		0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	□
			実績値		0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
		年度別目標値の設定根拠									
□			目標値		0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	□
			実績値		0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
		年度別目標値の設定根拠									
□			目標値		0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	□
			実績値		0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
		年度別目標値の設定根拠									
□			目標値		0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	□
			実績値		0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
		年度別目標値の設定根拠									

４．観点別評価　（A：目標値どおり（以上）　B：ほぼ目標値どおり　C：目標未達成　ー：目標値の設定がないもの）

活動 （意図した活動を行っているか）	A	目標が設定できないものは、活動指標の数値の推移を説明 概ね予定していた箇所の工事発注を行うことができ、目標を達成することができた。
成果 （意図した成果が上がっているか）	A	目標が設定できないものは、成果指標の数値の推移を説明 １級、２級幹線道路の整備を計画的に進め、目標を達成することができた。
効率性 （効率的に事務を行っているか）		目標が設定できないものは、効率指標の数値の推移を説明

評価者	幹線道路整備係長　金澤　博司

５．前年度改善改革プラン達成状況

前年度 改善・改革案	深谷市生活道路整備の評価基準により事業の効果や必要性など評価を行うとともに、路線の選定にあたっては通行の安全性についても把握し検討する。
達成状況 及び その効果	深谷市生活道路整備の評価基準に基づく要望路線の評価を実施し、道路拡幅及び歩道整備実施により通行の安全性が確保できている。

事務事業評価表

６．所属長評価（今後の方向性）

事務事業	幹線道路整備事業	担当課	道路河川課	担当係	幹線道路整備係	管理番号	4147

■ ① 現状のまま継続
□ ② 見直して継続 →
□ ③ 拡充・重点化（コスト投入）
□ ④ 目的達成による終了
□ ⑤ 廃止を検討

- □ 委託化等の検討
- □ 成果向上のための改善
- □ 効率化のための改善
- □ 事業規模の縮小
- □ 他の事務事業と統合

評価の内容説明

周辺の交通状況や通行の安全性等路線の整備効果を考慮しながら、幹線道路整備の必要性を判断していく必要がある。

評価者	道路河川課長　今井　吾郎

上記を実施するための具体的な取り組み内容は？

７．改善改革プランと今後の課題

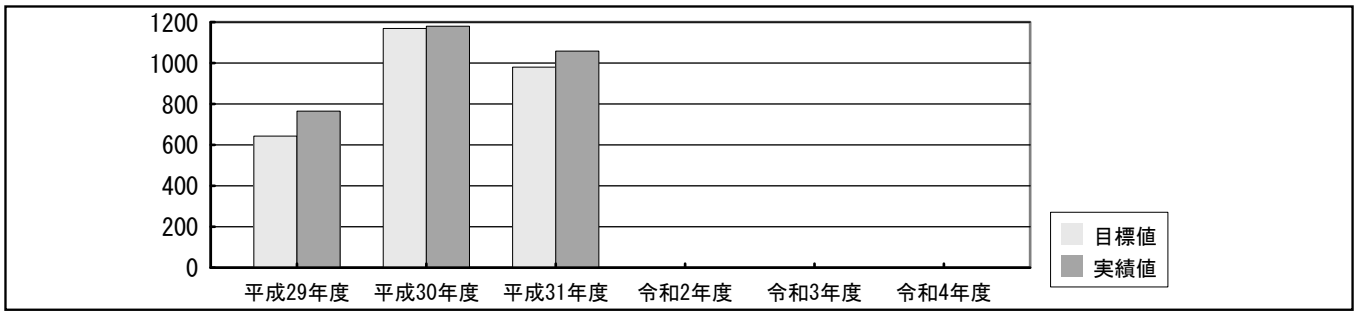
改善・改革案	

８．今後の課題(年度別計画等により実施する取り組み等)

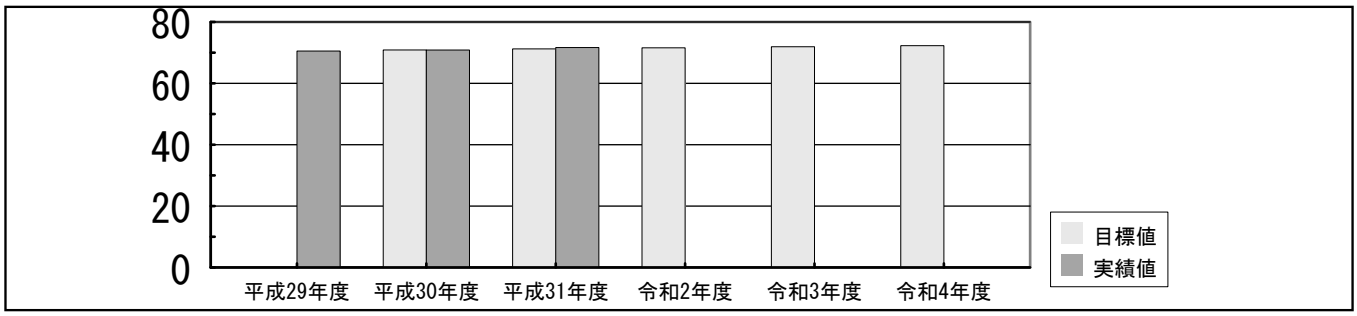
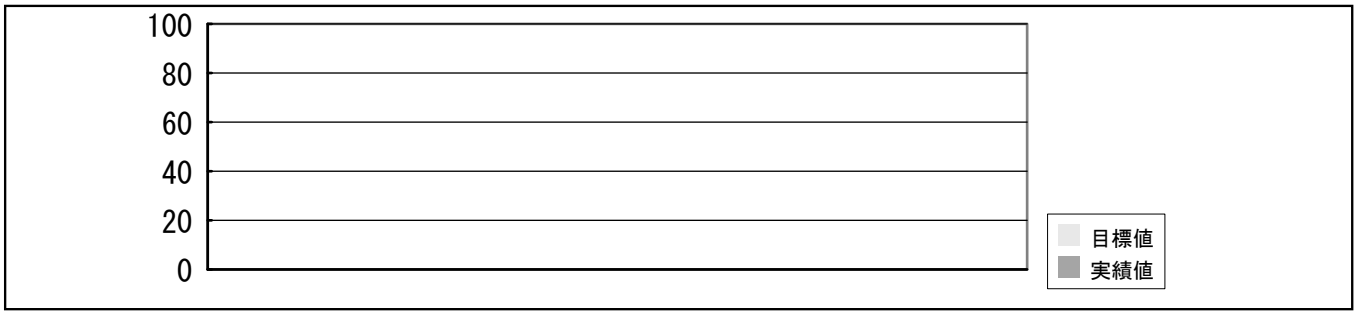
今後の課題	

９．評価指標グラフ

区分	活動指標１	指標名	道路工事施工延長



区分	成果指標１	指標名	幹線道路整備率



区分		指標名